

インフルエンザ流行期に向けた対応について

- 発熱者の増加に対応できるよう、医療体制の構築が急務
→ **ピーク時には、日3500人の発熱者の発生を想定**
相談・検査体制の整備と発熱患者の受入・診療体制の構築
- 重症化するリスクが高い方への感染防止が重要
家庭内感染防止のほか、幅広い感染防止策の啓発が必要

